

平成26年度事業計画

1 基本方針

我が国は「本格的な高齢社会」となっており、とりわけ65歳を迎えた団塊の世代が労働市場からの引退過程にある中、社会を支える現役世代の減少とともに、社会の活力が低下し、経済社会全般の衰退を招くことが懸念されています。

このような中、高齢者が「生涯現役」として、年齢に関わりなく、社会を支える一員として活躍し続けることが求められています。

大和市においても65歳以上の高齢化率が上昇しており、平成25年（2013）11月には、初めて21%を超え、「本格的な高齢社会」を迎えています。

大和市では、第8次総合計画において「一人ひとりがいつまでも元気でいられるまち」を基本目標として掲げ、「高齢者が生き生きと暮らしている姿を目指す」ことを成果として、多くの施策を展開しています。

大和市シルバー人材センターは、そうした目標達成の一端を担うべく、会員一人ひとりの心構えである「自主・自立、共働・共助」の基本理念に基づいて、地域の高齢者のために、臨時的かつ短期的、又は軽易な業務に係る就業機会を確保し、高齢者自身の生きがいの創出を図っていくこととします。

事業展開に当たりましては、公益社団法人として、初めて策定しました「基本計画」に基づいて、向こう5年間の展望に軸足を置きながら、着実な事業運営を行っていきます。

2 事業実施計画

（1）就業機会の確保及び提供

- ①会員・理事及び事務局職員が一体となり就業方法を検討し、新規就業先の開拓を行うなど、年間を通じての就業機会の確保・拡大を図ります。
- ②会員・役員が一丸となって、新規会員獲得のための入会促進を図ります。
- ③「シルバーまつり」の開催や、各種のイベントに積極的に参加し、来訪者に対する入会促進キャンペーンを実施します。
- ④女性会員の希望に見合った仕事の開拓や、魅力を感じる職域の開発を積極的に行い、女性会員の入会促進を図ります。
- ⑤愛称「はつらつ Yamato」を広く周知し、積極的に活用を図り、親しみあるシルバーのPRを行います。

- ⑥新たなニーズへの対応や、受注機会の確保・拡大を図るため、専門技術のある会員を講師とした技能講習会を実施するなど、技能系会員の養成及び促進を図ります。
- ⑦ローテーション就業及びワークシェアリングの推進により、公平な就業機会の提供と就業率の向上を図ります。
- ⑧会員の就業要望に対して、「会員相談コーナー」を設置します。
- ⑨シルバー事業（請負・委任）になじまない就業については、発注者の理解を得て、契約内容の見直しを行い、法令に遵守した就業を図ります。
- ⑩シルバーサポーター等を配置し、経験や専門知識を生かした企画・事業部門への参画や、入会促進、就業開拓などを積極的に行うなど、事務局事業運営への活用を図ります。

(2) 職業紹介事業及び一般労働者派遣事業

- ①高齢者の多様なニーズに応えるため、就職を希望する高齢者に、臨時的かつ短期的な雇用による「職業紹介事業」を行います。
- ②派遣労働を希望する派遣会員を対象に、臨時的かつ短期的な雇用による「一般労働者派遣事業」を行います。

(3) 技能講習等

会員の知識や技能・技術の向上、後継者の育成を図るため、各種講習会を開催します。

- ①パソコン講習会 ②植木剪定講習会 ③刈払機操作講習会
- ④毛筆筆耕講習会 ⑤襖張り替え講習会

(4) 高齢者の生きがいの充実、福祉の増進及び社会参加の推進

- ①ボランティア活動を積極的に推進し、地域との連携を強化します。

(5) 多様な就業機会の確保及び地域社会、企業等における高齢者の能力の活用を図るために必要な事業

- ①全国シルバー人材センター事業協会、神奈川県シルバー人材センター連合会、ハローワーク等から各種情報の収集を行い、事業の推進に役立てます。
- ②「広報やまと」や地域の「ミニコミ紙」、また、「公共交通機関」を利用した車内広告や「ホームページ」などを活用し、シルバー事業のPRに努めます。
- ③センターからの最新情報や会員相互のコミュニケーションを図るため、年2回、会報「福寿」を広報編集委員会が発行します。

(6) その他必要な事業

- ①毎月1～2回「入会説明会」を実施し、センター事業の趣旨に賛同した、健康で働く意欲と能力を持つ会員の拡大を図ります。
- ②安全管理委員会を定期的開催し、安全就業対策の企画・立案・実施等を積極的に行い、加えて職群班別の安全会議等を実施します。
- ③安全管理委員会による就業現場への巡回・指導を充実させ、安全管理体制を強化します。
- ④会員等が自分の体力や健康状態を把握し、心身ともに健全な状態で就業できるよう「健康講演会」を開催します。
- ⑤会員等の安全に対する意識と自覚の高揚を図るため、関係機関の協力を得て、「交通安全講習会」を開催し、就業途上等の交通事故の防止に努めます。
- ⑥会員更新手続き時に、「会員状況調査票」により、会員の就業希望調査を行うほか、面談による健康状態の確認を行い、会員の健康管理に努めます。
- ⑦会員相互の親睦や連帯意識の高揚を図るため、会員ふれあい事業を実施します。
- ⑧組織の充実に努め、会員による主体的運営の強化を図ります。

(7) 達成目標

- ①会 員 数：1, 0 0 0人
- ②受 注 件 数：6, 6 0 0件
- ③契 約 金 額：3. 2 5億円